

## 事前評価調書

I 事業概要						
事業名	林道事業(過疎山村地域代行林道事業)					
地区名	霧坂線					
事業箇所	豊根村下黒川三沢他 地内					
事業のあらまし	<p>霧坂線は、愛知県豊根村の北西部に位置し、県道「津具大嵐停車場線」と国道151号を結ぶ幹線的な林道である。</p> <p>路線周辺には成熟した林分が豊富に存在するが、路網整備が十分でない状態にある。このため、本事業において幹線的な林道を開設することにより、経済的かつ効率的な森林施業を可能にするとともに、水源涵養機能などの森林の持つ公益的機能の向上を図っていく。</p>					
事業目標	<p>【達成(主要)目標】</p> <p>林道を開設することにより、間伐等の森林施業を1年あたり利用区域面積(411ha)の1%実施する。</p> <p>【副次目標】</p> <p>該当なし</p>					
事業費	事業費	内訳				
	9.9億円	■工事費	9.0億円、	■その他	0.9億円	
事業期間	採択予定年度	2026年度	着工予定年度	2027年度	完成予定年度	2035年度
事業内容	<p>本事業は元々村道として管理されていた道を2種2級林道の規格に適合する形へ改築し、林道規定における普通自動車が行き来可能な林道を整備する事業である。</p> <p>本林道周辺では成熟した林分が豊富に存在するが、路網整備が十分でない状態にある。本林道を整備することで効率的な森林施業が可能となり、適切な間伐・主伐等による森林管理や林業生産性の向上が図られ、森林を健全な状態に維持していくことが可能となる。</p>					
II 評価						
①事業の必要性	1) 必要性	<p>当路線周辺では当該利用区域内の森林は約87%が10齢級以上となっており、成熟した林分となっているが、路網整備が十分でない状態にある。本林道を整備することで効率的な森林施業が可能となり、適切な間伐・主伐等の森林管理や林業生産性の向上が図られ、健全な状態に維持していくことが可能となる。</p> <p>また、林野公共事業における事業評価マニュアルに基づき算定したB/Cは1.3で1.0を越えている</p>				
	判定	A	<p>A: 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B: 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p>			

		<p>【理由】</p> <p>林業生産性の向上や森林の持つ公益的機能を発揮させるための森林施業は重要であり、林内へアクセスするための林道が必要であることから、本林道事業は必要である。</p>																																																																																																																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>2031</th> <th>2032</th> <th>2033</th> <th>2034</th> <th>2035</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>測量・詳細設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・道路土工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>・法面工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>・排水構造物工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>・擁壁工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>・舗装工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>・伐採工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5.0</td> <td>9.9</td> </tr> </tbody> </table>		2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	合計	全体計画	←→										0.4	測量・詳細設計	←→				←→						0.5	工事												・道路土工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	・法面工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	・排水構造物工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	・擁壁工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	・舗装工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	・伐採工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5	事業費(億円)					4.9					5.0	9.9
		2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	合計																																																																																																																										
	全体計画	←→										0.4																																																																																																																										
	測量・詳細設計	←→				←→						0.5																																																																																																																										
	工事																																																																																																																																					
	・道路土工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																										
	・法面工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																										
	・排水構造物工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																										
	・擁壁工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																										
	・舗装工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																										
・伐採工		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	1.5																																																																																																																											
事業費(億円)					4.9					5.0	9.9																																																																																																																											
2) 地元の合意形成	<p>現在豊根村が合意取得を行っており、計画どおり取得できる見込み。また、地元森林組合からも強い要望がある。</p>																																																																																																																																					
判定	<p><b>A</b></p> <p>A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>既設道路の線形を活かすため事業費単価を小さく抑えることが可能で、費用対効果も 1.0 を超える。また、地元森林組合からの要望も強く、適切な間伐・主伐等の森林管理による森林の公益的機能の十全な発揮や林業生産性の向上が図られるため。</p>																																																																																																																																					
III 対応方針																																																																																																																																						
事業実施が妥当である。	<p>事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。</p>																																																																																																																																					
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																																																						
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>間伐などの森林整備の状況から事業効果を確認する。</p>																																																																																																																																						